

## 西半球の安全保障に関するローラ・リチャードソン大将とのインタビュー

出所：大西洋評議会\*

\*国際問題の分野におけるアメリカ合衆国のシンクタンクであり、大西洋主義を標ぼうする。国際安全保障と世界経済の繁栄に関連する 10 の地域センターと機能プログラムを管理する。本部はワシントン DC にあり、大西洋条約協会でのアメリカを代表するメンバーである。

2024 年 3 月 19 日 (火)

<https://www.youtube.com/watch?v=-WiZR8SN4nc>

## 西半球の安全保障に関するローラ・リチャードソン大将とのインタビュー



(中見出しは訳者による)

### リチャードソン大将の紹介

(司会) 皆さん、おはようございます。ご参加ありがとうございます。私は、大西洋評議会の副会長であり、アドリアン・アーシュト・ラテンアメリカ・センターとアドリアン・アーシュト・ロックフェラー財団レジリエンス・センターの創設者であるアドリアン・アーシュトです。

この大西洋評議会フロントページの特別版へのご参加を歓迎します。このイベントは、世界のリーダーたちが、現代における決定的な課題について議論するためのライブ・プラットフォームとして、私たちのプレミアイベントです。本日は、私の友人であるローラ・リチャードソン大将を再びお招きできたことを大変光栄に思います。

マイアミの南方軍\*とのつながりがある私にとって、今日の話し合いは、特に意義深いものです。これから数分間で、ラテンアメリカ・カリブ海諸国における最も重要な安全保障上の課題と機会について、また、地域の安全保障と経済的繁栄を促進する上で南方軍が果たす極めて重要な役割について、最も重要な安全保障上の課題からお話を伺います。

\*訳注：アメリカ南方軍は、アメリカ軍における地域別統合軍の一つ。中南米と西インド諸島を担当地域としている。人員は約 1,200 名、司令部はフロリダ州マイアミ所在。

ラテンアメリカ・カリブ海諸国との関係強化は、この地域におけるアメリカの関与が減少しているという考えもありますが、アメリカの経済的繁栄と安全にとって極めて重要です。

これらの地域における アドリアン・アーシュト・ラテンアメリカ・センターの活動を通して、私たちはこの西半球の重要性を、アメリカだけでなく全世界の皆様を知っていただくことを目指しています。中国やロシアといった国々との地政学的な対立の高まりなど、世界の情勢が進化する中、アメリカはラテンアメリカ・カリブ海諸国との同盟関係を若返らせ、悪影響を緩和するための革新的な戦略を考案することが不可欠です。スコウクロフト戦略・安全保障センターとアドロナーシュ・ラテンアメリカ・センターが最近発表した 2 つの戦略文書に示されているとおりです。

私たちは、私たちの関心を結びつけ、孤立したりサイロ化したりすることはありません。リチャードソン大將は、2021 年 10 月、女性として初めて南方軍を率い、女性として 2 人目の米陸軍大將に就任し、歴史に名を刻みました。リチャードソン大將は、中央アメリカ、南アメリカ、カリブ海において目覚ましい成果をあげ、2021 年 10 月、女性として初めて南方軍を率い、女性として 2 人目の米陸軍大將に就任しました。以前は、アメリカ陸軍北軍の大將を務め、西半球における幅広い軍事的見識と経験、ブラックホークヘリコプターのパイロットなどの才能を発揮しました。

本日は、ようこそお越しくございました。そして本日の司会進行役として、大西洋評議会の卒業生で、ポリティコの国家安全保障担当記者であるアレックス・ウォードを紹介したいと思います。彼は、ホワイトハウスがアメリカの外交政策に与える影響や、ワシントンで国家安全保障政策を形成している影響力のある人物についての分析で知られています。彼は多くの称賛を受けており、ピューリッツァー賞の最終選考に残ったポリティコ・チームの一員でした。

非常に刺激的な議論ができそうです。では、アレックス、お願いします。エイドリアン、どうもありがとうございました。大西洋評議会の卒業生として、あなたがこの場所で、そ

してももちろんこの問題でどれほど重要な存在であるかを、私は知っています。ですから、あなたがここにいることをうれしく思います。

**(アレックス・ウォード記者)** 大将、ありがとうございます。これはあなたにとって、議会の公聴会よりも楽しいものになると思います。しかし、できる限り多くのニュース的な話題を取り上げたいと思います。

しかし、まず始めに、もしよろしければ、このような会話の大半は、中国を寄せ付けないためにラテンアメリカは何をしているのか、あるいは、この地域におけるロシアの影響力をどのように阻止するのか、ということに焦点が当てられがちです。

ラテンアメリカのパートナーは、安全保障政策において私たちと協力し、私たち自身の軍事活動においてどのような活動をしているのでしょうか。この2つの一般的な枠組みを超えて、私たちに何を提供してくれるのでしょうか？

**(リチャードソン)** ラテンアメリカのパートナーという点では、まずエイドリアン・ラテンアメリカセンター、大西洋評議会に感謝したいと思います。エイドリアン、本当にありがとうございます。

エイドリアン・ラテンアメリカセンターの皆さん、本当にありがとうございます。アレックス、ご質問ありがとうございます。この西半球地域は本当に素晴らしく、私たちのパートナーである 28 カ国のような民主主義国家と、有事対処計画、軍事作戦、戦力保護、人道支援、災害対応など、私たちが南方軍から提供し、パートナー諸国と協力し、パートナー諸国が悪質な活動や国際組織犯罪に対抗できるよう支援し、それらすべてが非常に緊密に連携しています。

そして、人権や法の支配、軍隊や治安部隊の専門化などを基本とする民主主義国家を念頭に置いています。私たちは同じ西半球にあり、同じアメリカ大陸にいます。良き隣人であること、それがすべてです。

## ハイチ問題

**(記者)** さて、私は、先ほどは議会を擲揄しましたが、あなたは先週素晴らしい証言をされました。この地域についてのあなたの考えについての 43 頁にわたる証言を推薦します。この1週間の準備の中で、それを読みましたし、皆さんにもぜひ読んでいただきたいと思います。これは公文書として公開されていますので、今日は新しい質問をさせていただこうと思います。

では、始めましょう。ハイチは予想外だったのでしょうか？グアンタナモにハイチ難民を収容する計画があると報道されています。その計画について、すでに議論しているのですか？

**(リチャードソン)** グアンタナモは、以前にもハイチ難民の収容に使われたことがあります。確かに、アメリカ南方軍にはさまざまな緊急時対応計画があり、私たちはそれを維持し、最新の状態に保つ責任を負っています。

ですから、大量移住や、大量移住の可能性という点では、私たちは常にそれに備えています。昨年夏にグアンタナモ湾海軍基地で実施した訓練ウォークもその一環です。

私たちは、自国で起きている危機から逃れようとする人々を保護するために、人道的で正しい行動を取りたいと考えています。

**(記者)** グアンタナモに難民を収容しなければならなくなるような、ハイチからの大移動を予見しているのですか？

**(リチャードソン)** 今、私たちが目の当たりにしているのは、ハイチでの多くの課題だと思います。

私たちの本土に大変近いところに、多くの課題があります。私たちは、正しく、ヒューマンなことを行いたい、また彼らの国で起きている危機から逃れようとしている人々を世話することができればと思っています。私たちは、その準備ができていますが、グアンタナモでハイチからの大量の難民の宿泊場所を必要としています。

キューバにも課題があり、それに対応できるよう、また秩序ある方法で対応できるよう準備したいと思います。

**(記者)** 準備はしているが、まだ何も見えていないということでしょうか？

**(リチャードソン)** どちらに転ぶかわかりませんが、兆候や警告は出ていると思います。ですから、準備万端の計画を立てることが私たちの仕事です。そのための準備はしています。

(記者) その準備といえば、ハイチへのアメリカ軍の出動、あるいはそれに似たようなことは？

(リチャードソン) いいえ、今はありません。

(記者) 今は、まだですね。では、その可能性はあるのでしょうか？

(リチャードソン) わかりません。軍は常に計画を練り、あらゆる事態に備え続けていますが、確かにハイチで起きていることは残念であり、非常に懸念されます。

(記者) ですから、アメリカ南方軍が準備していることで、行わなければならないことを確信したいのですが・・・

(リチャードソン) 私たちの対応は、現在起きているこの危機に対して人道的なものです。カリブ海諸国の他の政府や国際社会、国連と取り組んでいる国務省の外交交渉や解決策が、最終的に成功することを願っています。

(記者) しかし、もちろん計画を練り、最高レベルに助言する者として、ハイチにアメリカ軍を駐留させることが、有効であるとお考えですか、それとも解決策としては役に立たないとお考えですか？

(リチャードソン) 私は、国際的な解決策、ハイチの視点も含めた解決策は、非常に重要だと思います。

(記者) しかし、誰かが、最も高いレベルで計画したり、アドバイスを行っていますが、アメリカ軍は、国際的解決の一部となりうるのでしょうか？

(リチャードソン) そうは思いません。国際的な解決、ハイチを含む解決では、今後の展望が重要です。ニュースでハイチに起きていること確実に知るなら、ハイチに起きている

ることを、私たちは軽視しないでしょう。ですから、アメリカ軍は唯一の解決とは思いません。確かに、私たちの偉大な国務省は、国際的に解決しようとして正しく取り組んでいます。

(記者) しかし、アメリカ軍はその国際的解決策の一部になり得るのでしょうか？

(リチャードソン) 最終的にはそうなるでしょう。もし、私たちがニュースで見ているようなことが起きているのであれば、そしてあの国に何か起きているのであれば、私たちはいつでもそれを無視するつもりはありません。ですから、国務省や国防総省から要請があると思い、その準備をしています。

### ベネズエラ問題

(記者) わかりました。20分ほどしか時間がないので、次に進みます。ガイアナの国境にベネズエラの軍隊が入ったというニュースを以前、読みました。事実はどうなのでしょう。だいぶ前から聞いていません。ベネズエラ軍がガイアナの奥深くまで進入している兆候はありますか？

(リチャードソン) 私は、ベネズエラとガイアナの間で行われている相互応対という点で、ベネズエラとガイアナは非常に良いパートナーであり、確かにガイアナは、強力な民主主義国家であると思います。マドゥーロ大統領は、7月28日に予定している選挙をおこなうように見えます。選挙で、非常事態国家を作り、権力に留まろうとしています。人道的危機がベネズエラに起きつつあります。

ベネズエラから750万人もの人々が、より良い生活を求め、食料を求め、医療を求め、国外に流出しています。ベネズエラで起きていることの大部分は、私たちの地域で起きている前代未聞の信じられないような人の移動です。

ベネズエラとガイアナで起きていることに関して、私たちはガイアナを支持し、ベネズエラがエセキボ地域と抱えている紛争と関係なく、ガイアナの民主主義を支持します。

(記者) では、ベネズエラからガイアナに軍事的侵攻が迫っているという緊急の兆候はないのですか？

(リチャードソン) いいえ、それを信じるものはありません。アメリカが、ガイアナから防衛の訓練と増強の支援を要請されたことは知っています。

(記者) しかし、そのようなことが可能なのでしょうか？事前に行うことができるでしょうか。あなたは、信じることはできない、あるいは、緊急のものでもないと言われました。しかし、予想の時間よりも早いとも言われましたが。

(リチャードソン) 私たちはガイアナとのすべての活動、事業、活動、投資を継続します。それは非常に重要なことです。ガイアナとの関係は何も止めていません。ガイアナには多くの国際的な支援がありますし、ガイアナと協力している多くの同盟国もあります。このような状況において、ガイアナへの強い支援を示すことは非常に重要だと思います。

(記者) ガイアナが、ベネズエラ領の石油の輸出を増やしているというニュースがありました。マドゥーロがさらに怒り、何か行動を起こす可能性はないのでしょうか？

(リチャードソン) ベネズエラが何をするのか、マドゥーロが権力を維持するために何をするのか、彼は大統領であり続けるためにそうしたことをし続けるのか、私たちは慎重に見ています。

#### キューバにおける中国のスパイ基地

(記者) キューバに中国のスパイ基地があるといういくつかのニュースがありました。彼らが何をスパイしようとしているのか、何かわかりましたか？

(リチャードソン) FBI長官と 5I (UKUSA 協定) 諜報部長が 中国のやったことや 民主主義に対する 世界的なスパイの脅威について 話すのを見ました。これまでで最大の脅威です。ですから、私たちは皆、そのことを心に留めておく必要がありますし、私たちの祖国に非常に近いところで、何かが、アメリカに関する情報を得るためにできる限りのことをしようとしているのだと心に止めなければなりません。

(記者) 私たちは、彼らのそこでのスパイ活動にどのように対抗しているのでしょうか？

(リチャードソン) アメリカ政府が国土を守るために行っている活動などは、しっかりと行われていると思います。ですから、その点についてはこの辺にしておきます。しかし、アメリカ政府はそのようなことが起こらないようにあらゆることをしていますのでご安心ください。

(記者) 脅威の大きさは、どれほどですか？これはキューバ危機のようなものだとされていますね。中国人がそこにいるのです。もちろん、遠くからですが、スパイ基地なのです。つまり、この基地は長い間そこにあったということを、私たちは知っています。つまり、これが、中国のやることなののでしょうか？そんなに接近していることが、ここで実際に大規模な問題なののでしょうか？それともその中間規模程度なののでしょうか？

(リチャードソン) 私は.....私がいつも言っているように、近接性は重要であり、キューバがアメリカから 90 マイル (145 キロ) しか離れていないとは重要です。ですから、このことを懸念しなければなりません。

(記者) どのように懸念するのですか？

(リチャードソン) 懸念しています。外交用語で「懸念」はその懸念の意味ではありません。私は外交官ではありませんから。

#### アルゼンチンにおける中国の深宇宙施設

(記者) そうですか。宇宙の話をしてしまおう。中国がアルゼンチンに 深宇宙施設を持っています。そこには、新しい大統領がいます。新しい大統領が誕生したわけですが、その大統領は、宇宙開発をアメリカと協力して進めていくつもりなのか、あなたは何か知っていますか。作業は順調に進んでいますか？

(リチャードソン) アルゼンチンの新政権とは強力な関係をもっています。アルゼンチンの前政権時代から、我々はアルゼンチンと非常に強い関係を築いてきました。アルゼンチンとの関係は、積極的な関係という意味では、一気に倍加しました。新しい政権が樹立されてから、調整と協力が強力なものとなりました。ですから、チーム USA とチームアルゼンチンとの取り組みが倍増することを楽しみにしています。実際、楽しみにしています。

(記者) その施設を閉鎖するよう、アルゼンチンのパートナーに助言しているのですか？

(リチャードソン) その件では、アルゼンチンのパートナーと取り組んでいます。アルゼンチンは主権国家です。私たちは、彼らと協力しながら、その施設がどのようなものなのか、彼らとその施設にアクセスできないこと、50年間のリース、中国が持つ3つの深宇宙ステーションのうちの1つであることなどについて、明らかに懸念をアルゼンチン新政府と共有しています。

中国が保有する3つの重要な宇宙ステーションのうちの1つであることは、軍人として大きな懸念材料です。そして、そのステーションが中国のためにしていること、また同盟国やパートナーに反することの能力が問題です。ですから、私たちはアルゼンチンのパートナーと協力して、この問題に引き続き取り組んでいます。

(記者) いや、アルゼンチンは主権国家ですが、もちろんアメリカの立場がありますよね？その施設は続けるべきだという立場ですか？

(リチャードソン) その施設をどのように残すのか、残すのであればどのようにするのか、アルゼンチンが決めることです。ですから、もともと彼らはそのサイトをそこに設置するためのものだったので、私たちは、彼らにその決定を任せるつもりです

## 中南米における豊富な資源と中国の関心

(記者) 少し話を戻しましょう。中国が南米に多くの深宇宙施設を設置したがる理由は何でしょうか？

(リチャードソン) ラテンアメリカ・カリブ海で起きていることは、決して新しいことではありません。また、中国の計画やビジョン、戦略にとっても目新しいものではありません。ヨーロッパ、アフリカに続いて、この西半球にも進出したのです。

そしてこの地域は、10年前には、この地域が世界を養い、燃料を供給することができるという話がたくさんありました。しかし、その後あまり話されなくなりました。この地域が世界を養い、燃料を供給するために必要なものは、依然としてすべて揃っています。

中国はそのことに気づき、この地域から多くの資源を得ています。食料の36%はこの地域から。銅の75%はこの地域から。レアアース、重要な鉱物、淡水。

世界の淡水の31%。大豆の50%以上が、この地域で生産されています。砂糖とトウモロコシの30%以上が、この地域で生産されています。この20年間で、中国とこの地域の貿易額は、約120億ドルから約3,000億ドルに増加し、2035年にはその2倍になると予想されています。

従って、貿易もまた膨大になると思われます。ラテンアメリカ・カリブ海諸国の国々は、新型コロナの影響、そして新型コロナがもたらした経済的影響からまだ抜けきっていません。そこに弱さがあります。

私たちは、国際組織による犯罪、国際犯罪組織、治安の悪さ、不安定さを目の当たりにしています。このことがすべてを悪化させ、国々がこのような課題や治安の悪さ、不安定さ、資源を奪って中国に持ち帰る能力に対処する際に、国々はより無力になると思います。

(記者) つまり、ある意味で、ラテンアメリカに民主主義国家と良きパートナーを求め私たちの間にミスマッチがあるように感じられるのです。あなたの話を聞いていると、中国は自分たちの生存のためにこの地域を必要としているようですね。

(リチャードソン) 自分たちの鉱物資源と食料のためにです。

(記者) 中国がこの地域のグループ・パートナーになることを切望しているような場合、私たちはどのように対応すればよいのでしょうか？

(リチャードソン) そうです。一带一路構想のような略奪的な融資ではなく、地域のために良いことが起こることを望むことだと思います。

この地域の 31 カ国中 22 カ国が一帶一路構想に署名しています。この地域だけでなく、世界の他の地域でも、融資や、こうすればこうしてあげる、こうすればこうしてあげる、台湾は認めないが、中国と北京は認めるというようにいたちごっこが行われています。

常にひっかけるものがあり、細かい印刷物やそのようなものがあります。紐付きでないものは、ないのです。そして、チーム USA がやっていることは、紐付きでは物事を進めないことです。

私たちは、物事に細かい印刷をしません。なぜなら、私たちは同じような考えを持つ民主主義国家であり、民主主義の仲間であり、この地域が自由で、安全で、繁栄し続けることを望んでいるからです。残り 5 分ですから、あなたの質問を受けます。

### パナマ運河と中国の関心

(記者) 続けます。そこで、「アメリカと中国共産党間の戦略的競争に関する特別委員会」(中国特別委)を率いるマイク・ギャラガー下院議員ですが、彼は昨年、中国にとってパナマ運河の本当の賞品は、天然資源、通信、そして最終的には政府を支配することだと書いています。それは中国がパナマ運河の支配を拡大したいだけでなく、実際にはどの国よりも支配を拡大したい、という評価でしょうか？パナマ以外では、なぜ重要なインフラに投資するのか、なぜ深海港を 5G 通信のスペースに設置するのでしょうか。

(リチャードソン) FBI 長官や 5I 情報長官が話していたように、中国が行っているデータの盗用についてです。ですから、私たちがパートナーと話をし、彼らが自国民のために進歩を示し、最新技術に投資しようとしているときに、私たちがすでに知っていること、そしてデータの窃盗や私たちが直面しているデータの危機について、そのすべてを共有することに、注意しているのです。

そして、私たちのパートナーたちと協力し、彼らが決断を下し、決断を伝えて情報を共有することが必要です。しかし、欧米のソリューションやアメリカ企業は、このような重要なインフラ計画の分野で競争しなければなりません。私たちは必要以上には、競争していません。もし私たちが重要インフラの入札で競争しなければ、各国は、最初に競争した企業を選ぶしかありません。

ですから、パナマ運河を通るアメリカの商業船や軍用船は、常に中国の監視下に置かれているのです。中国は、データを取得し、スパイ活動を行い、そこで何が起きているかを把握する能力があるのです。パナマ運河沿いには、中国政府が管理する中国企業があり、これは明らかに大きな懸念事項です。

(記者) 大きな懸念といえば、現時点ではその可能性はゼロに近いと思いますが、もしこのままの傾向が続けば、中国がパナマ運河に対して十分な影響力を持ち、その地域を通るアメリカの貿易を抑制する可能性はないのでしょうか？

(リチャードソン) ですから、パナマ運河の安全保障についてパナマのパートナーと協力しながら、必要であればパナマ運河を防衛するという使命を、私は南方軍で担っています。それで、パナマのパートナーとは、現在そこにある脅威や、パナマがビジネスや国家安全保障のために下す決断によって起こりうる脅威について緊密に協力しています。

経済的安全保障は、国家安全保障ですが、ドルやドルから得られるものだけで決断を下し、国家安全保障を損なうようなことがあってはなりません。

## 中南米と麻薬問題

(記者) アメリカ議会で議論が高まっています。国家安全保障を前面に押し出した意思決定が必要です。議会では、フェンタニルの危機や、メキシコから大量に流入し、アメリカ人を大量に殺害していることから、フェンタニルの研究所や麻薬研究所を摘発するために軍事力を行使することは理にかなっているのではないかという議論が高まっています。それは有効な手段だと思いますか？

(リチャードソン) メキシコは南方軍の地域ではなく、私のカウンターパートであるアメリカ北方軍（在コロラド州）の地域にあります。

いつも申し上げているように、麻薬危機を解決する方法を阻止することはできません。資金を追いかけ、ラボの場所を追いかけ、情報共有や情報共有の面でパートナーと協力し、麻薬が生産・製造されている場所を追いかけることができるようにしなければなりません。

(記者) メキシコだけでなく、あなたの南方軍地域でも、法執行機能があるのは明らかですが、軍事機能もあります。探知や監視という点では軍事的機能もありますね。少なくとも軍事のための場所がありますね？

(リチャードソン) 探知と監視のための軍事的機能です。私の南方統合任務部隊 (Joint Interagency Task Force South) は、南方軍の下部組織であり、空路や海路でアメリカに流入する違法な麻薬取引の探知と監視を任務としています。

そして、その探知と監視、情報、諜報を法執行機関に引き渡し、法執行機関が妨害や阻止を行えるようにします。法執行機関かパートナー国かは、どちらが近いかによって決まります。ですから、私たちのパートナー国は、妨害や阻止を行う能力を高めています。攪乱の 76%以上は、相手国が行っています。

(記者) 中国が約束した、この地域への前駆体化学物質の搬入量の削減は実現しましたか？それは本当ですか？

(リチャードソン) フェンタニルに関しては、メキシコとフェンタニルの前駆体化学物質がアメリカに流入していることについて、北方軍の担当者に話してもらいましょう。この地域では医療用フェンタニルが問題になっており、フェンタニルが病院から盗まれたりしています。フェンタニルが混入したコカインが本当に問題なのかどうか。まだ、それはわかりません。なぜなら、あなた方は一度も言ったことがないからです。あなたは、それがその方向から来ないだろうと思っています。しかし、あなた方は、注目しています。フェンタニルが混入したコカインは、実際私たちが抱えている問題です。コカインは、私の西半球から、私の地域から、流通する麻薬の第一位です。

(記者) この問題について考える機会にしたいと思います。この地域の専門家と話すと、50 年後、100 年後に歴史家がこのアメリカの軍事外交政策の時代を振り返ってこう言うだろうと言います。私たちは、多くの時間を中東で使った、しかし、あなたの地域には、かなり少しの時間しかあてなかったと。これは奇妙なことでしょうか？

というのは、私たちに日々影響を与えることの多くは、ここで起きていることだからです。あなたが南方軍を率いるようになった今、その評価があなたにとって真実かどうか気になります。

(リチャードソン) 海外における戦略的選択に比べ、この西半球地域は全体的に軽視されてきたのでしょうか？私たちはもう少しまくやれたと思いますし、世界の他の地域で私たちの注意を必要とする危機があれば、そこに焦点があるのです。

ですから、ラテンアメリカセンター、大西洋評議会、そして省庁間のパートナーとの協力という点で、私たちは本当に努力してきました。

私たちは、私たちが属する西半球のパートナーに引き続き焦点を当てなければなりません。繰り返しになりますが、それは良き隣人であること、パートナーとの協力の仕方、そして長い時間をかけて築いてきた信頼関係に立ち戻ることです。

そして、国務省や商務省との緊密な連携や協力という点で、「CHIPS および科学法」を支援して、私は木曜日と金曜日にライモンド長官とともにコスタリカを訪れます。地域の7カ国のうち2カ国、パナマとコスタリカとサプライ・チェーンを運用しています。その旅行は、待ち遠しいものです。財務省、NASA とのパートナーシップですね。すべての分野においてです。戦略的競争は健在で、西半球でうまくいっています。

しかし、競争するのであれば、現地で、ジャージを着て、背番号をつけて、競争しなければなりませんね。そして、それがすべて動き始めています。チーム USA の国力という道具はすべて、この地域で健在ですが、それを活用し、同期させ、統合させ、必要なときに発揮させるのです。

チャンスは開けるし、チャンスは閉ざされます。そして、そのチャンスに対応できる時間は限られています。では、危機的な状況下で、パートナーが支援を必要としているときに、私たちはどのように国力を結集して支援するのでしょうか？私はこのような機会をチャンスと呼んでいます。そして、対応しなければなりません。アメリカ政府のプロセスのいくつかは、この地域で戦略的な競争があまりなかったときに開発されたものです。

ですから、私たち南方軍だけでなく、すべてのパートナーと協力して、そのスピードアップを図るために多くの素晴らしい仕事をしてきました。平均して4年ほどの任期を持つ指導者たちは、カレンダーではなくストップウォッチで仕事をしています。国民のため、民主主義のために、数年ではなく数カ月以内に進歩を示す必要があるのです。

## 再びハイチ問題について

(記者) わかりました。聴衆の質問に移りましょう。ハイチに関する質問がたくさんあることに驚かれるでしょうが、私は、ハイチについて1つだけ質問します。

国防総省は、あるいは南方軍は、ケニア主導のハイチ国連使節団が成功するために何が必要かを分析しましたか？どれくらいの期間、どれくらいの人員が必要でしょうか？

(リチャードソン) それは、外交シンクタンクの「レスポンシブル・ステートクラフト」のコーナー・エクルズ記者に聞いてください。ハイチ多国籍治安支援 (MSS) とケニアが多国籍軍を率いるために、私たちは国務省と協力して何カ月も多くの仕事をしてきました。MSS の支援のための後方支援の役割です。

そのため、ケニア人がハイチに到着できるよう、関連性のあるスピードで動いています。ニュースで見たように、MSS が来る前に移行評議会が設置されるのを待っています。私たちの国務省は、政権移行評議会が設置されるように、CARICOM (カリブ共同体) 及びその他の国際指導部と積極的に働いていると思っています。

(記者) そうなる自信はありますか？

(リチャードソン) 私は、そうなるかと確信しています。

#### ウクライナ支援と中南米

(記者) わかりました。リチャードソン大将、インサイダー社のコルビー・バドワーです。南米諸国と協力してウクライナに物資支援を提供する取り組みについてお話をいただけますか？それには弾薬の調達や、決裂したかに見えたエクアドルとの協定も含めて。

(リチャードソン) この地域には、ロシアの機材を持つ国が 9 カ国あります。そこで、これらの国々が、機材をウクライナかアメリカに寄付するかです。そして、私たちはその機材をアメリカの機材でこれらの国々補うことができます。そして当然、アメリカ製の高品質な機材と、それに付随する訓練、部品、ロジスティクス、サプライ・チェーン、その他すべてを提供します。そして、ご存知のように制裁が効いている国々にもそれを提供します。それで、これらの国々は、ロシアの機材の部品を入手するのは困難です。そのため、多くの装備が機能していません。多国籍犯罪組織やその脅威に対抗するためには、運用可能で準備の整った装備がどうしても必要なのです。そのため、私たちはこのプログラムを提供することができ、どの国もその装備をアメリカ品と交換することができます。

(記者) 一般的な認識として、あなたの担当地域の国々は、ウクライナへの物的支援はあまり積極的でないとの見方があります。それは一般的に正しいことなのでしょうか。ここ数年、このようにいわれていますが、どう思われますか？

(リチャードソン) そうですね、各国は決断を迫られますし、それぞれの国が抱える懸念や合意、経済が大きな要因となっていることは確かです。

ですから、ロシアとの経済的な結びつきや、そういったものを考慮した上で、どのような影響を及ぼすか、どのような決断を下すかを検討する必要があります。確かに、私たちアメリカの装備は、ロシアが持っている装備よりもはるかに優れています。私たちは、彼らが持っている脅威に対抗するために、アメリカの最高の最新技術タイプの装備を持つことができるようにしたいと思います。

アメリカのサプライ・チェーンやアメリカによる訓練、そういったものです。ですから.....国によっては、アメリカの装備は欲しいが、ロシアや中国との関係があるから無理だと言う国もあります。つまり、ロシアの装備品の供給を、現在ロシアと結んでいる協定や契約によって、検討するのです。ですから、そのような決断を重く考えなければなりません。

(記者) 一般的に、アメリカとの契約のために、ロシアとの契約を破棄するような気配はありますか？

(リチャードソン) 私は、アメリカの装備の方がはるかに優れていると思います。

#### ニカラグア、キューバについて

(記者) ですから、もしそうするのであれば、それをどのように進めていくのか、彼らはその決断を重く考えなければなりません。

ニカラグアとロシアの影響と浸透について、大将のお考えをお聞かせください。

(リチャードソン) それは、アメリカの親密な同盟国であるコスタリカにも影響を及ぼしています。

(記者) まったく、そうですね。

(リチャードソン) そして、ニカラグア、ベネズエラ、キューバ、その結びつきが、この地域での悪意ある活動、港湾の悪意ある活動をもたらすのです。私たちは、それを取り除きたい、明らかに軽減したいものです。その活動は良いことではありません。民主主義国家にとってもよくありません。私たちは、この地域のすべての国が民主主義国家として繁栄することを望んでいます。ベネズエラで起きていること、ニカラグアで起きていること、そしてキューバで今起きていることを見てください。

このような悪質な活動や、その国を訪問したりこの地域に来たりできるようなハイレベルの指導者を支援することは、さらなる悪質な活動に拍車をかけ、否定的な認識を助長し、民主主義国家や民主主義制度の能力を低下させるだけです。彼らは民主主義に取って代わることを望んでいるのです。

### エクアドルの組織犯罪について

(記者) ラッキーですね。開始が少し遅れたので、あと5分ほどお時間をいただけたとのことです。ハル・ホドソンさんからの質問です。エクアドルのような組織犯罪の急増に直面している国同士の情報共有を支援するために、南方軍ではどのようなことを行っていますか？

(リチャードソン) 私たちのパートナー、私と、バイデン大統領の西半球アドバイザーであるドッド元上院議員は、エクアドル危機の直後にエクアドルに一緒に行きました。確かに、アメリカ政府は、エクアドルと民主主義を支持しています。ノボア大統領が CNN のクリスティアン・アマンプール記者とのインタビューの中で、エクアドルはエクアドルの民主主義、エクアドル流のやり方でエクアドルの状況を処理すると語っているのを見ました。そして、私たちはその民主主義を支持していますが、基本的に、その悪質な活動に対抗するという点では、困難な戦いです。

そして私たちは、エクアドルに対する活動や投資を倍増させました。アメリカ政府は、アメリカ南方軍だけでなく、国務省、INL（アメリカ合衆国国務省国際麻薬・法執行局）、USAID（アメリカ合衆国国際開発庁）は、エクアドルとの国力の手段という点で、そのすべてを結集して、資金協力の発展を進めています。

エクアドルには多くのプロジェクトがありますが、危機が起きた以上、安全・安心が最優先です。エクアドルが支配権を取り戻すために取った行動は、これらのギャングをテロ組織として分類または指定し、その国の支配権を取り戻すために軍が警察を強化することを許可したことです。

しかし、エクアドルが治安と不安定さという困難な課題と格闘している間にも、私たちは経済的な投資を続けなければなりません。アメリカからの海外直接投資は、2021年から2022年にかけて、この地域に2倍、つまり約2倍になります。

国際的な犯罪組織が支配権を握ろうとするのを助けるという点で、また、苦闘している民主主義国家がそれにどう対抗しようとしているかという点で、私たちはどのようにそれを実現することができるでしょうか。

**(記者)** 興味本位ですが、エクアドルが経験したような状況において、彼らはどの程度積極的に対抗者について、アメリカ軍の助言を求めているのでしょうか。

**(リチャードソン)** 私たちが行っている関与は、パートナーとの間で常に行われています。アメリカ南方軍や国防総省だけでなく、国務省や USAID (アメリカ国際開発庁) もエクアドルに継続的に関与しています。継続的な旅行、訪問が、その努力を強化しています。

私がエクアドルに滞在していたときにも、装備品の寄贈を行いました。実は、エクアドルがすでに納入する予定だったハンヴィー車両の部品も、私たちがその納入を早めたのです。

エクアドルには C-130 が 2 週間ほどで到着する予定です。また、ガラパゴス諸島の近くやその地域で発生する麻薬輸送による悪質な活動への対策として、「ジャイアント・オブ・サウス」と呼ばれる合同省庁間タスクフォース・サウスと共同で行っている活動もあります。このように、エクアドルとのパートナーシップは一貫しています。

#### 女性、平和、安全保障問題について

**(記者)** この名前、間違っていたらごめんなさい。ブラジルのルイス・ファブリツィオ・ベルガドです。グローバルな観客ですね。女性、平和、国連安全保障理事会のアジェンダを西半球で促進することについてのあなたの見解と、その経験について質問しています。

**(リチャードソン)** 女性、平和、安全保障については、軍隊や公安が行ってきた努力を誇りに思います。私は、どの国を訪問する際にも、こうした機会を利用しています。

女性、平和、安全保障に関するイベントを開催する予定です。今日は、南方軍のロドリゲス少佐が会場にいらっしゃいます。彼は、上級下士官リーダー専門能力開発プログラムを運営しており、それは、南方軍とこの地域のロックスター的なプログラムでもあります。

また、非常に優秀な女性上級下士官リーダーもたくさんいます。このようなことは、女性の部隊への統合、即応態勢の強化、健全な競争の促進にうまく結びついています。

しかし、私たちのパートナーにとっては、そう時間はかかりません。まさに模範的な力です。時々、若い人たちから聞いた話ですが、あなたには見えないかもしれませんが、若い人たちは非常に鋭敏です。

そして、模範の力とリーダーシップの力、そしてそれがもたらすもの、そしてその統合を行っている私たちの国々と、わずか数年でマイルストーンをどのようにして超えたかを見ることができます。ですから、彼らは、それを続けると思います。しかし、繰り返します。それは、パートナーの力であり、模範の力、リーダーシップの力です。

## リオ条約について

**(記者)** このような質問が立て続けに 5 つほどありましたので、ごく簡単に。

ロシアと中国がこの地域で存在感を増していますが、1947 年に締結されたリオ条約（米州相互援助条約）に大まかに述べられている西半球防衛集団システムとの関連性は今後も続くとお考えですか？

**(リチャードソン)** この条約は、地域の安全保障を脅かすいかなる脅威に対しても集団的な行動を可能にするものです。

**(記者)** アメリカにとって有益ですか？

**(リチャードソン)** 私は、民主主義諸国が協力して善のために働くパートナーは、国際犯罪組織からのすべての挑戦から免れている国はひとつもないと思います。

ひとつもありません。違法採掘、違法伐採、違法漁業、偽造品、麻薬、人身売買。国内だけでなく、国境を越え、協定を結び、関与し、パートナーシップを結び、より良い協力関係を築き、こうした活動に対抗する努力を倍加させることです。

コロンビアとエクアドルは、コロンビアの南部とエクアドルの北部の国境でそのような取り組みを行っています。私たちは南米で3つの地域別会議を毎年開催していますが、4月にはグアテマラで中米安全保障会議を開催する予定です。

中米諸国が一堂に会します。中米諸国が一堂に会することになります。そこで、わたしたちが私たちは担う約束について話し合いあいます。成果について話し、それを実現します。しかし、国境を越えて協力し、これらの課題に総合的に取り組むことが必要なのです。

**(記者)** そろそろ終わりますが、最後にとても重要な質問があります。この地域を旅行するとき、どこで最高の食事をし、どこで最高の飲み物を飲みますか？

**(リチャードソン)** どの国にも最高の食事と最高の飲み物があります。これまでがっかりしたことはありません。

**(記者)** 素晴らしいことです。あなたは外交的ですね。ポスト新型コロナの世界にお越しいただき、ありがとうございました。主催してくれた大西洋評議会に感謝します。大将、インタビューありがとうございました。

**(リチャードソン)** こちらこそ、ありがとうございました。

(要訳 新藤通弘)